



シニアのひろば



高齢者を地域で支える

5年後、10年後、自分たちの地域をどのようにしたいですか？

少子高齢化が進み、支え手が少なくなる中、日常の生活支援(家事支援、見守りなど)は住民同士で支えていくことが必要となってきます。

誰もが住み慣れた地域で最後まで心豊かに暮らせるよう、地域で高齢者の生活を支える体制づくりを進める必要があります。

この取り組みを推進するため、田原市社会福祉協議会に、地域の調整役として生活支援コーディネーターを配置しています。



生活支援コーディネーターの具体的な活動内容

- 1 地域の高齢者が利用できる活動やサービスなどの把握
- 2 困り事や欲しいサービスの把握
- 3 ボランティア活動をしたい方などに活動の場を紹介
- 4 地域で活動する団体などのネットワークづくり

生活支援コーディネーターは、各地域で協議体(地域で支え合うための協力者)によるネットワーク(の設置など)を行い、住民同士が助け合えるような情報共有の場づくりを進めています。

高齢者はサービスの受け手であるだけでなく、これからの地域づくりの担い手にもなります。例えば、週1回、運動などができる身近な通いの場や介護予防教室への参加の他、自治会活動やボランティア活動への参加など、地域で高齢者自身が社会参加をし、役割を持つことは生きがいづくりや介護予防にもつながります。

私たち一人一人が地域の課題を「我が事」として考え、生活支援コーディネーター

と一緒に、地域の困り事を地域で助け合う仕組みを作っていきませんか。

生活支援コーディネーターの活動の様子をご紹介します！



●情報共有のため、地域の集会などにお邪魔しています



●地域資源を情報シートにまとめています

皆さんの地域にもお伺いしています。ぜひお話を聞かせてください。

田原市社会福祉協議会

☎ 23・0610(田原福祉センター内)

☎ 45・3611(赤羽根福祉センター内)

☎ 34・6630(あつみライフランド内)

高齢福祉課 長寿介護係

☎ 23・3217 [FAX] 23・3545

◆高齢者福祉の手引◆

安否確認や配食などの福祉サービス、介護、各市民館などで実施している体操教室の情報などを掲載しています。市HP(☎1005660)で検索すると詳しい内容をご覧いただけます。